Super GT
Rd7 Autopolis
Race Report
2022/10/01-02

General Comments:

今大会のレースは、絶対に生き残る事を大前提に取り組みました。
今までに感じたことのない緊張感とプレッシャー。とてもワクワクでたまりませんでした！！！

Qualify : P 9

今大会は計算上でQ1のポジションは14位でした。
しかし、1つでも前で予選を終えて決勝をスタートしたかった為、フリー走行からチームは全力で取り組んでくれていました。
今大会のQ1は平峰が担当。実は、ここ数戦はBaguette選手がQ1を担当する事となっていたのですが、500クラスの占有走行でアタックを行ったBaguette選手は赤旗などの影響でまともに攻める事が出来ずでした。余談です。。。
そして、アタックを担当した自身は丁寧にタイヤを温め、計測3周目にアタック。
アタック自体、集中する事が出来て良かったのです。車のバランスは若干アンダーステアではありましたが、自分たちが持っているベストは出せたと思います。
※実際には10位で予選を終えたのですが、前でフィニッシュした車両がペナルティを受けたことにより9番手となりました。

300km Race : P 6

今大会もスタートはBaguette選手が担当。
さすがのBaguette選手。今回のスタートも見せてくれました。スタートした瞬間のT1でなんと3台もオーバーテイク！！！
この瞬間をモニターで見ていた時は、ヒヤっとしました。その後、無事にT1を抜けてきた時はなんて凄いドライバーだ！
と思いました。スタートした瞬間のT1で一気に3台も抜くという事は、かなり神業です。自身もかなり興奮しました。
その後は、さすがに燃リスがくらっていると前のライバルを抜くのは難しい状況ではありましたが、Baguette選手は無駄なガソリンを使わない様に走りを変えて戦ってくれていました。
そして、3分の1が過ぎた辺りでPit INし自身に交代。アウトラップから猛プッシュでした。5番手でコースへ復帰。
4番手を走行していた14号車とのバトルがラスト3周目まで続き何とかオーバーテイクしようと試みましたが、上手くいかず1つポジションを落とし、最終的には6位でフィニッシュする事となりました。

苦しい中で学んだ一戦

スポンサーの皆様、いつも応援して頂き有難うございます。
Rd7オートポリスの応援も有難うございました！

最終戦に向けた大事な1戦。
かなりの緊張とプレッシャーを感じて挑みました。
反省点のあるレースではありましたが、チームと共に
一丸となって戦い、応援して頂いている皆様のお陰で
戦いきる事が出来ました。
今大会の反省点とも一つ一つしっかりと向き合います。

そして、次戦は今年最後となる茂木戦です。現在、
シリーズランキングは2番手でトップとの差は2.5ポイント
となっています。次戦はガチンコの戦いになりますので、
最後まで全開魂のNever Give Upで戦い抜きます！
最後まで応援宜しくお願い致します！！！